

7 令和7年度 分掌活動内容・目標

分掌名	活 動 内 容	目 標
教 務 部	＜教育課程＞教育目標の検討、年間指導計画、個別指導計画の書式検討 教育課程編成、研究研修部との連携、研究活動と連携した年間指導計画、個別指導計画改善検討、試行、決定 ＜庶務＞教科書、デジタル教科書含む、渉外（実習等） 介護等体験 ＜学籍＞C4th、指導要録、出席簿、個人ファイル等管理 ＜総務・行事＞教室配置、教室表示、特別教室使用、職員室、ロッカー等管理 儀式的行事立案・進行、村山祭企画・立案・進行	・教育課程編成・各指導計画の作成推進、教育課程の実施状況と課題把握、改善推進 ・個別指導計画、年間指導計画等の関連付け評価・改善サイクルの充実 ・学籍・教科書・行事関係事務の、個人情報等管理と、的確な業務遂行 ・実態に応じた計画の作成、主体的参加工夫と、適切な行事実施推進 ・宿泊行事、校外学習等の精選及び整備
特別支援部	＜6市1町（武蔵村山市①・東大和市②・立川市③・昭島市④・瑞穂町⑤・東村山市⑥・国立市⑦）の学区における特別支援教育の推進＞ 市町担当コーディネーターを設置、未就学児、地域小中学校・都立学校（肢体不自由校以外）の潜在ニーズに応じた相談対応の実施 ＜各市町への広報、訪問による推進＞個別支援計画活用研修実施（外部向け） 進路指導部と連携した実施 ＜就学相談＞医ケア保護者待機期間短縮等の対応 ＜入学相談＞生活年齢に応じた指導	・学校説明会、就学相談、入学相談等の円滑実施推進 ・副籍交流の推進、学校生活支援シートの活用、地域の学校や施設との交流等を通し、保護者や地域住民、関係機関等と連携・協力した児童・生徒の育成推進 ・特別支援教育のセンター的機能の強化と地域の肢体自由児教育の支援充実推進
進路指導部	6市1町の学区における担当（進路専任が統括） ＜生活年齢に応じた指導＞職業学習・職場体験、卒業生のお話を聞く会等の計画・実施 ＜自立心を芽生えさせ、高める指導の在り方＞日頃の指導の延長線上にある進路指導、進路先検討、実習の立案・実施 ＜保護者の啓発＞小学部保護者会で進路講演会の実施、保護者外部向け研修会の実施 ＜地域との連携＞職場体験などの実施 ＜教職員の研修＞進路実績、進路先等のまとめ、研修立案・実施	・12年間を見通したキャリア教育に基づく進路指導の充実推進 ・在住する市・町の障害福祉課や地域施設、福祉施設関係のネットワークの維持、発展。 ・計画的に産業現場等における実習実施、卒業後の生活をイメージした進路指導の充実
保健部	＜給食＞安全な摂食指導、自立・ST・歯科医師と連携した摂食の基礎知識、実習によるスキルアップ、摂食機能を高める指導力につながる摂食指導の立案、実施、アレルギー対応・アレルギー面談の立案・実施、日々の全校調整、訓練・研修会の実施（アレルギー対応訓練、緊急時対応訓練＜保健部医ケアと連携＞） ＜医ケア＞医療的ケアマニュアルの作成（ルールの確認を含む）、教員、看護師の連携による安全確実で適切な医療的ケアの推進、実施指針に基づく実施、手順書の改善、関係機関と連携した医療的ケア体制の推進（指導医との連携強化、医療的ケア安全委員会の充実）、東京小児療育病院との連携強化（東京小児村山特支連絡協議会の充実）、東京小児療育病院との年度当初の挨拶・打合せ、研修会の実施（緊急時対応訓練＜保健部給食と連携＞）	＜給食＞ ・安全な学校給食、食育活動実施の対策・整備 ・食物アレルギーへの対応検討と周知徹底 ・学校保健計画に基づく、児童・生徒の健康増進推進 ・感染防止対応策整備、施設環境の確認・整備 ＜医ケア＞ ・安全な医療的ケアの実施と、実施要項整備 ・保護者、看護師及び指導医と連携し、要項に基づく安全確実な医療的ケア実施推進
生活指導部	＜生活指導＞避難訓練全体計画、月々の実施案の作成、一人通学（マニュアルの見直し・実施者一覧作成など）統括 児童生徒に関わること：聞き取り、校内移動判定（自立活動と連携）、一人通学、スクールカウンセラー対応、防災・安全に関する行事企画・実施、管理 ＜スクールバス＞時刻表、ルート作成 送迎カード作成、放課後等デイサービス利用状況の把握 月例会、定期会合、SB懇談会の立案・運営 ＜部活動＞時刻表、ルート作成 送迎カードの作成。放課後等デイサービス利用状況の把握 月例会、定期会合、SB懇談会の計画、運営 ＜部活動＞部活動の運営全般、活動計画・保護者案内・大会申込、都肢体連対応、生徒指導、諸大会手続き、運営	＜生活指導＞ ・安全指導日の環境点検と安全指導推進 ・危機管理計画に基づく実効性ある避難訓練や研修を実施、教職員の災害時対応の理解推進 ・災害備蓄倉庫整理、研修位置付け、災害時の迅速な対応整備と推進 ＜スクールバス＞ ・安全かつ円滑な運行に向けた連絡体制の整備とルール作り ＜部活動＞ ・規約と全校保護者の理解に基づいた部活動の運営
研究研修部	＜研究活動の進行・管理＞若手研修の取りまとめ、校内研修の立案・調整・他部署との連携（横転、初任者、学校介護職員を含む）、学習指導要領に準拠した授業の研究、 ＜年間指導計画：村山シラバスの構築、☆本による授業展開、計画と評価の見直しによる授業改善、研究による効果的な書式変更＜教務と連携＞ ＜ICT活用した授業改善の推進＞デジタル教科書等様々なICTの活用（教務・ICTと連携） 外部専門員の対応・推進 消費者教育・主権者教育の対応	＜研究活動の進行・管理＞ ・各ステージ対応の年次研修実施推進 ・校長の助言及び講演による授業必要事項の共通理解と研究活動のさらなる推進 ・校内研修の円滑な遂行の管理運営、内部講師活用の研修会実施、若手・中堅層への参加推進 ・外部指導員活用の授業観察指導計画推進 ・外部指導員を活用した教員の資質向上の推進 ・図書館の計画的活用推進と子ども新聞等有効活用推進
情報教育部	＜ICTを活用した授業の拡大＞GIGA端末、支援機器等一人一人に合わせた指導方法の支援、研修の立案・実施 ＜デジタル教科書の活用＞研究部・教務部と連携した活用の推進 ＜ICTによる校務改善＞Teamsの利用、掲示板の活用、会議の実施方法、Classiを活用したデジタル化の推進（欠席連絡、お便り等の配信等）	・保有個人情報安全管理基準による校内情報機器書類の整備・安全実施推進と東京都改定・更新整備 ・タブレット端末及びびりモート授業実施等のICT研修の計画的実施と活用推進 ・TAIMS・ICTネットワークに関わる各システムの情報機器の管理 ・学校ホームページの定期的整備活用、迅速な更新 ・特支GIGAスクール端末活用の計画的整備、活用推進 ・校内におけるデジタル活用の促進（欠席連絡、お便りのデジタル配信、会議録等のデジタル化等）